

## Jリーグ理念

### 1. 日本サッカーの水準向上及び

サッカーの普及促進

### 1. 豊かなスポーツ文化の振興及び

国民の心身の健全な発達への寄与

### 1. 国際社会における交流及び

親善への貢献



- クラブの名称は、クラブが依って立つ地域(ホームタウン)の名前を含まなければならない。…支援いただいている企業の名前でなく。
- 「Jクラブはホームタウンにおいて、地域社会と一体となったクラブ作り(社会貢献活動を含む)を行い、サッカーをはじめとするスポーツの普及および振興に努めなければならない。」(Jリーグ規約第21条第2項)
- 『Jリーグ関係自治体等連絡協議会』の存在

# コンサドーレ札幌 公式サイトより



## 地域イベントなどへの参加

1年を通して、選手やスタッフ、ドーレくんが地域主催のイベントにゲストとして参加し、会場の盛り上げに協力させていただいています。

参加イベント※一部)

とよひらおもしろスノーパーク（2月）、厚別区民まつり（7月）、東月寒まちづくり協議会「童夢」交通安全街頭啓発（10月）など



## 札幌市との協働

- 札幌市内の小学生を対象に、環境意識の向上を図るためのサッカー大会「かんきょうみらいカップ」への協力
- スタジアムのごみ減少、分別の実施、リサイクルへの模索。
- エコ・ドーム構想の推進

# ザスパクサツ群馬 公式サイトより



ザスパクサツ群馬では社会貢献活動を行なっている各種団体の啓発キャンペーンへの協力や地域のイベントに選手やマスコットの湯友が積極的に参加しております。



# FC東京 Activity report 2014より



## 暴力団等排除宣言への協力

Jリーグ関係者および都民等の一層の暴力団排除機運を高めるため、昨年に引き続き警視庁およびJリーグと連携し実施しました。



## 東京都健康づくり推進への協力

東京都が2013年3月に策定した「東京都健康推進プラン21(第二次)」で目指している、都民一人ひとりが負担感なく実践できる生活習慣の改善方法について、健康づくり推進キャラクター「ケンコウデスカマン」が来場。PR活動を実施しました。



## 緑の募金

ECO活動の一環で、味の素スタジアムで実施したホームゲームのゴール数だけ東京都緑の募金へ寄付をしています。

## 人権啓発活動への協力

東京都人権啓発活動ネットワーク協議会と連携して、子どもや若者を中心とした年齢層向に人権問題に関して理解を深めるためにPR活動を実施しました。

## オレンジリボン(児童虐待防止シンボルマーク)普及啓発活動への協力

東京都福祉保険局少子社会対策部と連携して、オレンジリボン普及啓発活動のPR活動を実施しました。



## JICAと国際交流

クラブの国際化と社会貢献を目的に、独立行政法人国際協力機構(JICA)と国際交流を開始。

